

(別添7)

事業所名 グループホーム ひだまり

2 目標達成計画

作成日: 平成29年8月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		人手不足による勤務体制の迷惑 職員のモチベーションをどう風にしてあげればいいのか？	職員の皆さんがいきいきと仕事ができるようになるにはまず、自分が積極的にそこに勤めたいようにならないといけない。皆で、ひとりの人として成長したい。	・内部研修、月に2回 外部研修年に数回 ・高校生、外部の実習、研修を増やす。 ・職員間の議論の場を増やす。 ・外国籍、障がい者の積極的雇用 ・介護ロボットへの取り組みを考えていく。 ・それぞれの方の今後を見極める。	24ヶ月
2		入所してからの変化が目に見えずらく、仕事としてのモチベーションが保ちづらい。利用者が入所してから現在まで、どのように変化したかの評価を記録でしていく。	我々はワクワクしたい。PDCA(Plan Du Check Action)(計画 実行 評価 改善)をより楽しくなるように変化させていきたい。	・年度代わりで最初からどう変わったかのモニタリング(評価)をして、皆で喜びを分かち合い、(時には辛さを分かち合い)次のステップアップやプランにつなげたい。 ・ひだまりの良さをアピールしたい。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。